

多様化する演劇へのアプローチ

文学部学生 木谷 信 夫



演劇団とは、演劇活動を志す者にその活動の場を提供する為の集団として結成された。60年代アンガラ演劇以降、演劇表現はその領域を大きく広げ、各人がおのおの目指す表現方法を十分に生かすにはこの形態が向いていると思われたからである。

この中にはいくつかの劇団が所属しており、現在活動しているのは「青天井」と「少年少女熱愛一座」である。「青天井」は主に女性が中心の劇団で、自分達の感性を素直に表現できる題材を選び、舞台においても彼女たちの魅力が余すことなく発揮されている。「少年少女熱愛一座」は、逆に自分達の世代から離れた作家の作品を取り上げることが多く、そのギャップの中に、世代を越えた普遍性を見いだす作業に取り組んでいる。テーマそのものよりも、演劇表現の方法自体の面白さに重点を置いているのがこの劇団の特徴であるといえる。

演劇団では、このような劇団としての活動以外にも、プロデュース公演なども多く行われ、劇団所属者以外にもその活動の場を提供しようと努めており、学内外を問わず多くの参加者を募っている。

自動車部

—WE LOVE MOTORSPORTS—

工学部学生 池田 恭 司



新入生の皆さん、御入学おめでとう。大学生になりやりたいことがいろいろあって正直迷っている人もいるのではないのでしょうか。そこで我々自動車部を紹介したいのです。我が部ではラリー、ジムカーナ、ダートトライアルなどのモータースポーツから整備まで自動車に関するほとんど全てを扱っています。だから少しでも車に興味のある人は我が部を選んでほしいのです。自動車部と聞くと危険であるとかお金がかかる、免許が無いからなどと言う人がいますが、我が部では安全運転を第一にしており街中での安全運転指導もあります。お金に関してもクラブとして行うのですから多額になることはありません。また入部時に免許を持っている者はほとんどいません。このように広大自動車部は暴走族以外の全ての車好きのためのクラブなのです。皆さんも自動車部で大学生活を有意義なものにしましょう。